

パパの子育て家族の子育て ～みんなで子育て考えよう!～

大阪教育大学教授 / 附属天王寺小学校長
小崎 恭弘

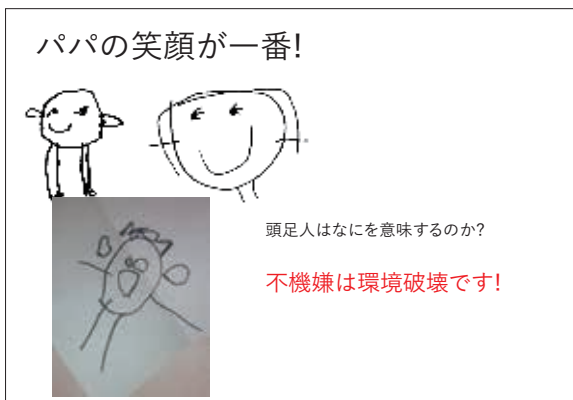
○はじめに



自己紹介

- ・大阪教育大学教育学部家政教育部門教授 / 大阪教育大学附属天王寺小学校長
- ・兵庫県西宮市公立保育所初の男性保育士です。息子が三人おり、それぞれ育児休業を3ヶ月程度取得しました。
- ・専門は保育学・父親の育児支援

○子育てで一番大切なこと



子育てで大切なことはたくさんありますが、一番大切なことは子どもの周りにはいるパパやママ、大人たちがご機嫌でいることです。柔らかな笑顔が大切です。

NPO法人ファザーリング・ジャパンの活動のミッション「笑っているパパを増やしたい」と思います。

○パパ大好きと言われたい

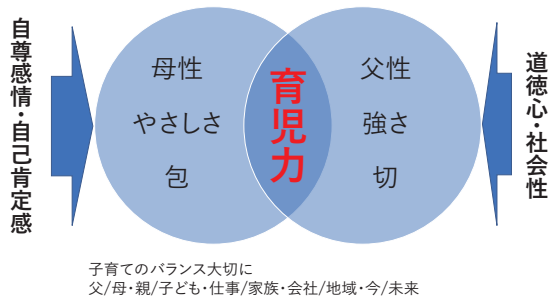
子どもが好きな人とは？

1. 「快」を与えてくれる人
食事・排泄などの、お世話をしてくれる人
 2. 安心・安定を与えてくれる人
いつもと一緒の関わり方、繰り返し同じことをしてくれる人
 3. 興味・関心を与えてくれる人
遊びや楽しさがある人 変化をもたらす人
- このあたりが参入しやすいタイミング

パパが3つの子どもとの関わりを意識することで、子どもたちとぐっと仲良くなれます。「パパ大好き！」と言われたいですね。子どもの特性を理解して、その思いに適切に答えることにより、より良い関係性ができます。

○子育てのバランス感覚

子育てに必要な力とバランス



子どもを育てるには大きく二つの力が必要だと思います。「母性」と「父性」です。ただし「父性＝父親」ではありません。子どもを育てる中で培われる力です。この二つのバランスを、夫婦や家族で意識しましょう。

○子育てを楽しもう

子育てを楽しもう！

- ・家族の基本システムは夫婦
- ・まずは夫婦間の思いや考えを理解しましょう
- ・パパとママが違うということが大切です
- ・子どもに豊かな環境を作って上げましょう
- ・親の役割は、自立させることです
- ・親の価値観を伝え、子どもの価値観を育てましょう
- ・いい親の条件とは？
- ・子育てはみんなですれば、しんどさ半分、楽しさ倍増です！

子育ての大変さが強く発信されています。もちろん楽しいことばかりではないですが、子どもの存在はかけがえのないものです。子どもの成長に合わせて、今の子どもとの時間を大切にしましょう。